

# GSJ 地質ニュース

GSJ CHISHITSU NEWS

— 地球をよく知り、地球と共生する —

2016

7

Vol.5 No.7



# 7月号

201-208

## 沿岸域の地質・活断層調査プロジェクトの 取り組み

田中裕一郎・水野清秀・尾崎正紀・田辺 晋

209-217

## 20万分の1地質図幅「松山」(第2版)と その編纂に至るまでの話

宮崎一博

218-225

## 東西日本の地質学的境界 【第一話】事の発端

高橋雅紀

226-228

## 生徒と共に学んだ筑波サイエンスワーク ショップ2015 — GSJでの研修を中心に —

森田光治

## 229 新刊紹介「堆積岩石学の概要」

### ニュースレター

#### 231 宇宙でJAFを呼ぶ方法

—人工衛星用自動化燃料補給活動—

## Cover Page



Floating fisherman's huts on Notsuke Peninsula, eastern Hokkaido.

(Photograph and caption by  
Futoshi NANAYAMA and Kazuaki WATANABE)

## 海上に浮かぶ? 野付半島の漁師番屋群

野付半島は北海道東部、根室海峡に付き出た延長 28 km に達する分岐砂嘴であり、規模としては日本最大である。この砂嘴の標高は 3 m に満たない低地が多く、野付湾側の尾岱沼から眺めると、漁師番屋が海上に浮かぶようにも見える。年 1.5 cm にも達する地盤沈下や海岸侵食、地球温暖化に伴う海面上昇により、砂嘴全体が水没することを危惧する地元住民も多い。

(写真・文：七山 太<sup>1</sup>・渡辺和明<sup>2</sup>)

/ <sup>1</sup>産総研 地質調査総合センター 地質情報研究部門, <sup>2</sup>同 地質情報基盤センター)